

才能が芽吹く大学入試へ： 日本の科学技術と大学教育のこれから

2025年

9月8日(月) 13:30 ~ 17:00

名城大学 天白キャンパス
(愛知県名古屋市) ※ハイブリッド開催参加費無料:申し込みサイト ▶ <https://pro.form-mailer.jp/fms/66958ca2336166>
9月3日 事前申し込み〆切主催：日本学術会議 総合工学委員会 未来社会と応用物理分科会
応用物理学会

急速に変化する社会において、次世代のイノベーションを牽引する多様な人材の育成は最重要課題の一つであり、近年大学では、入試制度や高等教育の在り方を見直す多様な改革が進められています。本シンポジウムでは、大学入試・教育制度改革の先端を担ってきた大学学長経験者を講師としてお迎えし、それぞれの改革に込めたビジョンと実現への道のり、残された課題について、関係省庁の関係者、応用物理学会会長との多角的な対話を通じて掘り下げていきます。本シンポジウムは、日本の教育制度の可能性をさらに広げ、未来のイノベーションを支える人材育成の新たな地平を切り拓く場とすることを目指します。

開会挨拶

13:30 木本 恒暢* (京大院工) 応用物理学会会長・
日本学術会議連携会員

趣旨説明

13:35 玉田 薫* (九大先導研) 日本学術会議第三部会員・
総合工学委員会委員長
未来社会と応用物理分科会幹事

第一部 招待講演

「大学入試制度と次世代イノベーション人材」

13:45 「今後の科学技術人材政策の方向性」
奥 篤史 (文科省)
文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課長14:00 「VUCA時代の応用物理学会」
波多野睦子* (Science Tokyo)
内閣府総合科学技術・イノベーション会議議員・
本学術会議連携会員14:15 「次世代イノベーション人材育成に向けた名古屋大学の取組」
杉山 直 (名古屋大)
名古屋大学総長・日本学術会議第三部会員14:30 「多様な才能が開花する入試と教育に向けて」
大野 英男* (東北大)
東北大学元総長・日本学術会議連携会員14:45 「多様性が産む研究と教育の進化: 東工大の挑戦と展望」
益 一哉* (産総研)
東京工業大学元学長・日本学術会議連携会員

15:00 休憩 (15分間)

第二部 15:15-16:55 総合討論

「才能が芽吹く大学入試へ： 日本の科学技術と教育のこれから」

モデレーター

関谷 毅* (阪大産研) 日本学術会議第三部会員・
未来社会と応用物理分科会委員長

パネリスト

木本 恒暢* (京大院工)

奥 篤史 (文科省)

波多野 睦子* (Science Tokyo)

杉山 直 (名古屋大)

大野 英男* (東北大)

益 一哉* (産総研)

玉田 薫* (九大先導研)

(敬称略)

(*応用物理学会員)

閉会挨拶

16:55 安達千波矢* (九大工) 応用物理学会副会長

総合司会

田和 圭子* (関西学院大) 日本学術会議連携会員・
未来社会と応用物理分科会副委員長吉田 郵司* (産総研) 日本学術会議連携会員・
未来社会と応用物理分科会幹事問い合わせ先：関西学院大学 教授 田和 圭子
E-mail: ktawa*kwansei.ac.jp (*を@に変更)